Dell™ E248WFP フラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

モニターについて

モニターのセットアップ

モニターの調整

問題を解決する

補足

メモ、注意、警告

このガイドには、アイコンが先頭に付いた文章があります（一部については太字で示されています）。これらの文章は、メモ、注意、警告を表します。

メモ: コンピュータシステムをより有効に利用するための大切な情報を示します。

注意：ハードウェア損傷やデータ損失の可能性を示し、この問題を回避する方法を説明します。

警告: 「警告」の内容は、物体への被害、人物への危害、または死亡の可能性があることを示しています。

警告には、表記方法が異なるものやアイコンがないものもあります。この場合、警告の特別な表記法が認可機関により義務づけられています。

型名 E248WFP

2007年 8 月　改定. A02

目次へ戻る

モニターについて

Dell™ E248WFP フラットパネルモニター

主な特徴

E248WFPフラットパネルディスプレイには、AM-TFT 液晶ディスプレイ技術を使用しています。モニターの主な特徴は以下のとおりです。

■ 24インチ(609.6 mm)ディスプレイ

■ 1920 x 1200 の高解像度に加え、低解像度のフルスクリーン表示をサポート

■ 座っていても、立っていても、横に動いても見ることができる広視野角ディスプレイ

■ ディスプレイの傾き調整機能

■ 取り外し可能な台座および VESA 100 mm 取り付け穴により様々な設置が可能

■ プラグ・アンド・プレイ機能(お使いのシステムでサポートされている場合のみ)

■ OSD調整機能による簡単なセットアップと最適化

■ INFファイル、ICMファイルと製品ドキュメントが含まれたソフトウェアとドキュメンテーションCD

■ Energy Star 準拠の省エネ機能

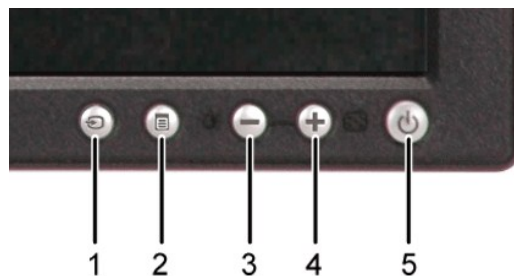
■ セキュリティロックスロット

■ 資産管理に最適

■ 盗難防止機能

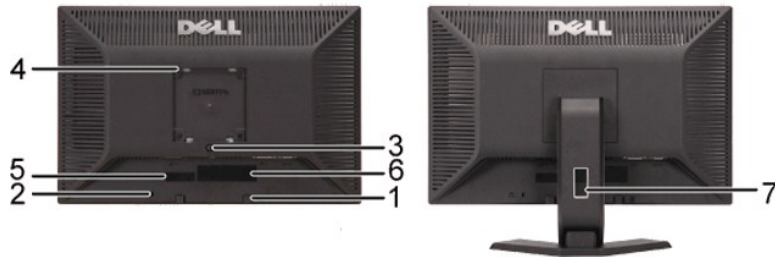
パーツおよび制御機能の説明

前面図

前面図

フロントパネルの制御機能

ラベル	説明
1	入力ソース選択ボタン

2	メニュー選択ボタン
3	明るさ＆コントラスト/ダウン(-)ボタン
4	自動調節 / アップ(+)ボタン
5	LED インジケーター付電源ボタン

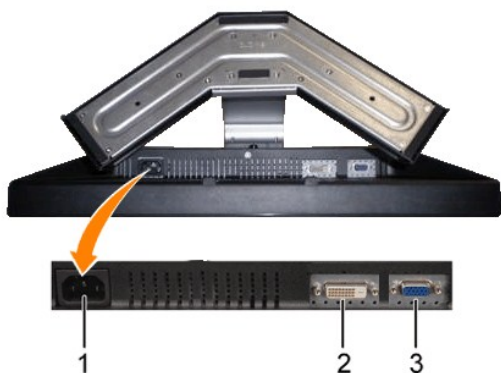
背面図

背面図 **スタンド取り付け時の背面図**

	ラベル	説明
1	Dell Soundbar 搭載ブラケット	オプションの Dell Sound Bar 接続用のブラケットです。
2	セキュリティロックスロット	モニタを固定するためのロックキーを取り付けます。
3	スタンド取り外しボタン	押すとスタンドが外れます。
4	VESA 取り付け穴 (100mm - スタンド背面)	モニタ搭載時に使用します。
5	バーコード シリアル番号ラベル	DELL のテクニカルサポートにご連絡いただく際にご確認してください。
6	監査機関評価ラベル	監査機関の認可規格を一覧にしてあります。
7	ケーブルホルダー	ケーブルをまとめ、きちんと整えることができます。

側面図

右側面図

左側面図

底面図

底面図

ラベル	説明
1	AC電源コードコネクタ
2	DVI コネクタ
3	VGA コネクタ

モニター仕様

以下では、様々なパワーマネージメントモードモードやコネクタピンの割り当てについて説明いたします。

パワーマネージメントモード

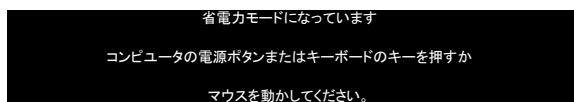
お使いのコンピュータに VESA の DPMS 準拠ディスプレイカードやソフトウェアがインストールされている場合、モニターを長時間使用しないと、自動的に消費電力を抑えます。これは省電力モードと呼ばれています*。キーボードやマウス、その他の入力デバイスからの入力信号を検知すると、モニターは自動的に通常の動作に戻ります。以下の表は、消費電力および自動省電力機能の信号の一覧です。

VESA モード	水平同期信号	垂直同期信号	ビデオ	電源インジケータ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	緑	50 W(標準)
アクティブオフモード	非アクティブ	非アクティブ	非表示	黄色	2W 未満
電源オフ	-	-	-	オフ	1W 未満

 メモ: OSD 機能は､｢通常の動作｣モードの時のみ有効です。OSDが有効でないときは選択した入力に基づいて以下のメッセージが表示されます。

省電力モードになっています

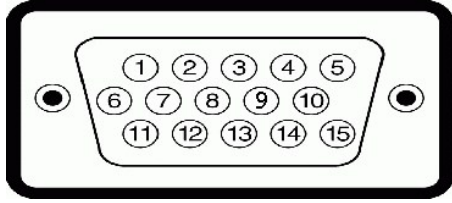
コンピュータの電源ボタンまたはキーボードのキーを押すか

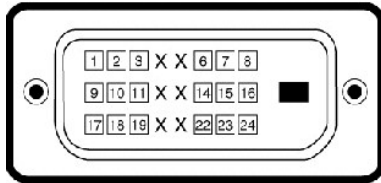
マウスを動かしてください。

OSDを使用する場合は、コンピュータを起動し、モニターを復帰（ウェイクアップ）させてください。

本モニターは、ENERGY STAR®に準拠しており、TCO '99 / TCO '03 の規格に対応しています。

* モニターからメインケーブルを外した場合のみ、オフモード時に消費電力がゼロになります。

ピンの割り当て

VGA コネクタ

ピン番号	接続する信号ケーブルの15ピンコネクタ
1	ビデオ信号 - 赤
2	ビデオ信号 - 緑
3	ビデオ信号 - 青
4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	PC 5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDC データ
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	DDC クロック信号

DVI コネクタ

ピン番号	接続する信号ケーブルの24ピンコネクタ
1	TMDS RX2-
2	TMDS RX2-
3	TMDS Ground
4	フローティング信号
5	フローティング信号
6	DDC クロック信号
7	DDC データ
8	フローティング信号
9	TMDS RX1-
10	TMDS RX1+
11	TMDS Ground
12	フローティング信号
13	フローティング信号

14	+5V / +3.3V 電源
15	自己診断テスト
16	ホットプラグ検出
17	TMDS RX0-
18	TMDS RX0+
19	TMDS Ground
20	フローティング信号
21	フローティング信号
22	TMDS Ground
23	TMDS クロック+
24	TMDS クロック-

プラグ・アンド・プレイ機能

このモニターは、あらゆるプラグアンドプレイ対応システムでご利用いただけます。モニターは、DDC(ディスプレイデータチャネル)プロトコルを使用して EDID(拡張ディスプレイ認識データ)をコンピュータシステムに自動的に出力するため、システムが自動設定され、モニタ設定が最適化されます。ユーザーは必要に応じて異なる設定を選択できますが、多くの場合、モニタの設定は自動的に行われます。

フラットパネルの仕様

スクリーンタイプ	AM-TFT 液晶ディスプレイ
スクリーン寸法	24インチ(対角表示領域)
プリセット表示領域:	
横	520 mm (20.4 インチ)
縦	325.6 mm (12.8 インチ)
ドットピッチ	0.27 mm
視野角	160° (上下) 標準、160° (左右) 標準
輝度	400 cd/m ²(typ)
コントラスト比	1000:1 (typ)
表面コーティング	反射防止ハードコーティング(3H)
バックライト	6 CCFLs U-type バックライト92%ワイドカラー全範囲
応答速度	標準 5ms(黒から白)

解像度

水平スキャン範囲	30 kHz ~ 81 kHz(自動)
垂直スキャン範囲	56 Hz ~ 76 Hz
最適プリセット解像度	1920x 1200 (60 Hz)
最大プリセット解像度	1920 x 1200 (60 Hz)

ビデオサポートモード

ビデオ表示機能(DVI再生)	480i/ 480p/ 576i/ 576p/ 720p/ 1080i/ 1080p

プリセットディスプレイモード

Dell では、以下の表に記載しているすべてのプリセットモードについて、画像サイズと中央揃えが適切に設定されることを保証しています。

ディスプレイモード	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平 / 垂直)

VGA, 720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VGA, 640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1920 x 1200	74.5	60.0	154.0	+/-

電気的仕様

次の表には電気的仕様が記載されています。

ビデオ入力信号	アナログ RGB: 0.7 Volts +/-5%、入力インピーダンス 75 オーム デジタル DVI-D TMDS信号、各ラインに対し 600 mV、入力インピーダンス 50 オームで肯定極性
同期入力信号	独立した水平同期信号と垂直同期信号、極性フリー TTL レベル、SOG
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 ～ 240 VAC / 50 または 60 Hz + 3 Hz / 1.5 A (最大)
突入電流	120V: 40A (最大) 240V: 80A (最大)

物理的仕様

次の表には物理的特性が記載されています。

信号ケーブルタイプ	D-Sub: 15 ピン、アナログ（取り外し可能）、出荷時はモニターに接続されています。 DVI-D:デジタル（取り外し可能）、ソリッドピン、出荷時はモニターに接続されています。
寸法（スタンド込み）:	
高さ	436.3 mm (17.17 インチ)
幅	559.7 mm (22.04 インチ)
奥行き	172.0 mm (6.77 インチ)
重量	
モニター（スタンド、ヘッド）	6.8 kg (14.99 lb)
モニターフラットパネルのみ（VESA モード）	5.2 kg (11.46 lb)
重量（梱包剤を含む）	9.2 kg (20.26 lb)

設置環境

次の表には設置環境上の制限が記載されています。

温度:	
運転時	0° ～ 40°C (32° ～ 104°F)
非運転時	保管時: -20° ～ 60°C (-4° ～ 140°F) 輸送時: -20° ～ 60°C (-4° ～ 140°F)

湿度:	
運転時	10% ～ 80% (結露なきこと)
非運転時	保管時: 5% ～ 90% (結露なきこと) 輸送時: 5% ～ 90% (結露なきこと)
海抜:	
運転時	3,657.6 m (12,000 ft) 最大
非運転時	12,192 m (40,000 ft) 最大
熱放散	259 BTU/時（最大） 171 BTU/時（標準）

LCDモニタの品質と画素ポリシー

LCDモニタ製造プロセスの間、1つ以上の画素が不変状態で固定されるのは珍しい状況ではありません。きわめて小さな暗いまたは明るい変色スポットとして、固定画素が表示されるだけです。

ほとんどの場合、これらの固定画素が見えることはめったになく、ディスプレイの品質または使い勝手を損なうものではありません。1～5の固定画そのあるディスプレイは正常であり、基準内に入っているとみなされています。詳細については、Dellサポートサイト:support.dell.comを参照してください。

メンテナンス・ガイドライン

モニターのお手入れ

警告: モニターを掃除する時には、安全にお使いいただくためにを良く読んで指示にしたがってください。

警告: モニターを掃除するときには、モニターの電源コードをコンセントから抜いてください。

最高の動作を得るために、開梱、清掃、および移動時には、以下に従ってください。

- 本ディスプレイは静電防止対策を施していますので、汚れを取る際には、柔らかい、清潔な布を軽く水に濡らして拭いてください。可能な場合、静電防止コーティング用の特別な布か溶液を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、表面の粗い布や圧搾空気などは使用しないでください。
- プラスチック部分は軽く水で濡らした暖かい布で拭いてください。プラスチック部分に乳白状の薄膜を作るので、洗剤は一切使用しないでください。
- 開梱時に、モニターに白い粉がついていたら、布でふき取ってください。この白い粉はモニターの出荷の際に付着したものです。
- 黒色系のモニターのプラスチック部分は明るい色のモニターに比べ擦ったりすると白い引っかき瑕が目立つので、丁寧に取り扱ってください。

目次へ戻る

目次へ戻る

付録:

Dell™ E248WFP フラットパネルモニター

注意:安全のしおり

警告:このガイドで指定されている コントロール、調整機能、または手順 以外のものを使用する場合、感電、電気・機械上の危険性にさらされる恐れがあります

モニターをコンピュータに接続して使用するときは、次の使用上の注意をよく読んでそれに従ってください:

- コンピュータの損傷を防止しようとするなら、コンピュータ用 電力供給のための電圧選択スイッチを該当する地域に合う交流 と合うように選択してください。
  - 115 V/60 Hz:北米および南米の大半と、日本、韓国(220 v /60 Hzも可能)、台湾などの極東地域。
  - 230 V/50 Hz:ヨーロッパ全域と、中近東、および上記以外の極東地域

  また、モニターの電力規格がその国で使用している電源で作動するかどうかを常に確認 してください。

メモ: このモニターは AC電圧入力設定のための電圧選択スイッチがなかったら、必要ありません。“電気仕様” 部分で定義さ れた範囲内のどんな種類のAC電圧入力も自動的に受容します。

- 熱、直射日光、または極端な低温にさらされる場所でLCDモニターを保管または使用しないでください。
- 大きな温度差がある場所でのLCDモニターの移動は避けてください。
- LCDモニターを激しい振動や強い衝撃にさらさないでください。例えば、LCDモニターを車のトランクに置かないでください。
- LCDモニターを、高い湿度にさらされる場所や埃っぽい環境で保管または使用しないでください。
- 水やその他の液体をLCDモニターの上または内部にこぼさないでください。
- フラットパネルモニターは、室温状態で保管してください。極端な低温または高温状態は、ディスプレイの液晶に悪影響をおよぼします。
- モニターの隙間には絶対に金属類を挿入しないでください。感電の危険が生ずる恐れがあります。
- 感電の危険性を避けるため、モニターの内部には絶対に手を触れないでください。モニターケースを開くことのできるのは、技術資格のある者に限られています。
- 電源コードが破損しているときは、モニターを絶対に使用しないでください。電源コードの上に 物を置かないようにして下さい。また、人がつまずくような場所に電源コードを設置しない様、注意して下さい。
- モニターのコンセントを抜くときには、コードではなく必ずプラグ部分をつかんで抜いてください。
- モニターキャビネットの隙間は換気用のものです。 加熱を防ぐために、これらの隙間をふさいだり、覆ったりしないでください。また、モニターをベッドやソファ、カーペットなどの柔らかい物の上に置いて使用しないでください。そのような物の上での使用は、キャビネット底面の換気用の隙間を塞ぐ恐れがあります。 本棚等の閉ざされたスペースにモニターを置くときは、換気が十分に行われるよう気をつけて下さい。
- モニターを設置する時は湿度が低く、ほこりの少ない場所に設置してください。湿気の多い地下室やほこりの多い通路などへの設置は避けてください。
- モニターを雨にさらしたり、水の近く(台所、スイミングプールの側など)で使用したりしないでください。誤ってモニターを濡らしてしまったときは、ただちにプラグを抜いて正規のサービス業者に 連絡してください。 必要によっては湿った布でモニターを拭くことができますが、はじめにモニターのプラグを抜いてからにしてください。
- モニターは固い面の上に置き、取り扱いに注意してください。画面はガラス製なので、落としたり物にぶつけたりすると破損する恐れがあります。
- コンセントの近くにモニターを設置するようにしてください。
- モニターが正常に作動しない場合、特にモニターから異常な音や臭いがする場合は、すぐにモニターのプラグを抜き、正規のサービス業者またはサービスセンターに連絡してください。
- モニターの後面のカバーをはずさないでください。感電する恐れがあります。カバーを外す作業は、技術資格のある者に限られています。
- 高温での使用は問題を引き起こす原因となります。モニターは直射日光を避けて使用し、ヒーターやストーブ、煖炉などの熱器具から離して使用して下さい。
- モニターを長期間使用しない場合は、モニターのプラグを抜いてください。
- お手入れや点検修理などを行う前には 必ずコンセントからモニターのプラグを抜いてください。
- 本製品内部のHg Lamp(s)には水銀が含まれているため、地方自治体、州または連邦法に仕上がってリサイクルまたは廃棄する必要があります。詳細については、米国電子工業会: http://www.eiae.org にお問い合わせください。

FCC規定(米国のみ)

FCC規定クラスB

本デバイスはラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用しなければ、無線およびTV受信に障害を与える場合があります。この装置は、FCC規定の第15条に準じ、Class Bデジタル機器の制限に従っています。

本装置はFCC規定パート15に準拠しています。次の2つの条件にしたがって操作を行うことができます。

1. 本装置が有害な障害を発生しないこと 。
2. 本装置が不具合を生じ得るような障害に対応し得ること 。

注意: FCC規定は、Dell Inc. の文書による許可なく変更や修正を行った場合は、本装置を操作する権利が失われることを認めています。

これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証は何もありません。このデバイスがラジオやTV受信装置に有害な障害を与える場合は(デバイスの電源を一度切って入れなおすことにより確認できます)、障害を取り除くために次の方法にしたがってください。

- 受信アンテナの向きを変える
- 受信装置に合わせてシステムの設置場所を変える
- システムを受信装置から遠ざける
- システムと受信装置が別の電源から電源供給を受けられるように、システムを別のコンセントに差し込む

必要なときには、Dell Inc. の担当者か、経験のある無線/TV技術者にお尋ねください。

次の情報は、FCC 規制に準拠し、このマニュアルでカバーするデバイスに用意されたものです。

- 製品名 :E248WFP
- モデル番号: E248WFPb
- 会社名:
  Dell Inc.
  Worldwide Regulatory Compliance & Environmental Affairs
  One Dell Way
  Round Rock, Texas 78682 USA
  512-338-4400

Dell™ に問い合わせ

Dell へのお問い合わせは、以下のウェブサイト経由かあるいは電話でお願いいたします。

- オンラインサポートをご利用になる場合は、**support.dell.com**にアクセスしてください。
- 米国内のお客様専用サポートダイヤルは、800-WWW-DELL (800-999-3355) です。

メモ: インターネット接続環境をお持ちでない場合は、請求書、送り状、またはDellの製品カタログに記されている連絡先までお問い合わせください。

Dell では様々なオンラインサービスやサポートコールサービスなどのサービスオプションをご提供しております。ただし、国や製品によっては、ご利用になれない場合もございますのでご了承ください。販売、技術サポートやカスタマーサービスに関するお問い合わせは、以下の手順で行ってください。

1. **support.dell.com**にアクセスしてください。
2. ページ下部の**Choose A Country/Region(国・地域を選択)**プルダウンメニューでお客様が製品をご利用になっている国または地域を選択してください。
3. ページ左の**Contact Us(お問い合わせ)**ボタンをクリックしてください。
4. ご希望のサービスまたはサポートのリンクを選択してください。
5. ご希望の連絡方法を選択してください。

目次へ戻る

モニターのセットアップ

Dell™ E248WFP フラットパネルモニター

Dell™のデスクトップコンピュータ、または、Dell™のポータブルコンピュータの使用で、インターネットの接続がある場合

1. **http://support.dell.com** を訪問し、サービスタグを入力し、画像カードに最新のドライバーをダウンロードします。

2. インストールを完了したら、もう一度解像度を**1920x1200** に設定してみます。

メモ: もし解像度を1920x1200に設定できない場合は、解像度をサポートできるグラフィクアダプターを求める為に、Dell™に連絡してください。

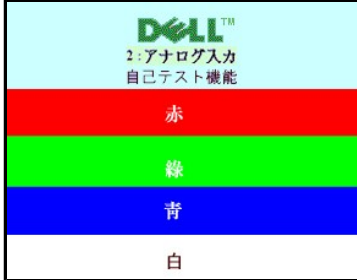
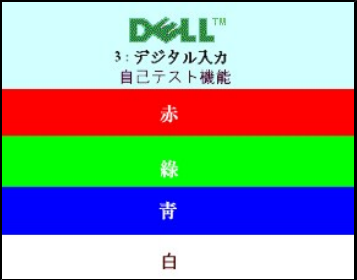
モニターのセットアップ

Dell™ E248WFP フラットパネルモニター

Dell™以外のデスクトップ、ポータブル コンピュータ、グラフィックカードの場合

1. デスクトップ上で右クリックし、**Properties**(プロパティ)を選択します。
2. **Settings**(設定)タブを選択します。
3. **Advanced**（アドバンスト）を選択します。
4. ウインドーの最上端の記述を見て、グラフィックカードのベンダーを確認します。(例えば、NVIDIA, ATI, Intel)。
5. グラフィックカードの各ベンダーのウェブサイトで、最新のドライバーをダウンロードします (例えば、http://www.ATI.com, http://www.NVIDIA.com) 。
6. インストールを完了したら、もう一度解像度を**1920x1200** に設定してみます。

メモ: もし解像度を1920x1200に設定できない場合は、コンピュータのメーカーと連絡してください。または、1920x1200の解像度をサポートできるグラフィックアダプターを購入してください。

[目次ページに戻る](#)

モニターの調整

Dell™ E248WFPフラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

正面パネルボタンを使う

モニタ前面のボタンを使用して画像設定を調整します。

A	**入力ソース選択ボタン**	入力ソース選択ボタンを使って、2つのビデオ信号のうち、モニターに接続するいずれかを選択します。 ・VGA 入力 ・DVI-D 入力 入力ソースを選択すると、その時点で選択されているソースに関する以下のメッセージが表示されます。画像が表示されるまで1、2秒かかることがあります。 1：自動検出 (アナログ入力)　1：自動検出 (デジタル入力) 2. アナログ入力　3．デジタル入力 VGA 入力またはDVI-D入力が選択されており、VGA ケーブルも DVI-D ケーブルも接続されていない場合、以下のダイアログボックスが表示されます。 または または

B	OSDメニュー/選択	メニューボタンを使って、画面上表示(OSD)を開いて終了し、メニューおよびサブメニューを終了します。OSDメニューを使う。
C	明るさ/コントラストホットキー	輝度およびコントラストを調整する場合に調整メニューを表示します。
C & D	ダウン (-) およびアップ (+)	これらのボタンを使って、OSDメニューの項目(幅の減少/増加)を調整します。
D	自動調整	このボタンを使って、自動設定および調整を有効にします。モニターが電流入力を自己調整するときに、黒スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。 自動調整を行っています 自動調整ボタンを使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。自動調整を使った後、OSDのピクセル·クロック(粗い)、フェーズ(微調整)コントロールを使って、モニターをさらに調整できます。 **メモ:** 自動調整は、有効ビデオ入力信号またはケーブルが接続されていない状態でボタンを押した場合には機能しません。
E	電源ボタン (LEDインジケータ付き)	電源ボタンを使って、モニターをオンおよびオフにします。 緑のライトは、モニターがオンで、完全に機能していることを表します。別のライトは、電源セーブ·モードを表します。

OSDメニューを使う

メモ: 設定を変更し、別のメニューに進むか、またはOSDメニューを終了する場合、モニターは、その変更を自動的に保存します。設定を変更して、OSDメニューが閉じるのを待った場合も、変更は保存されます。

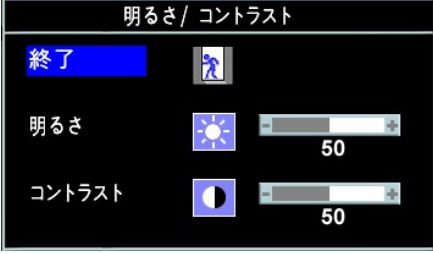
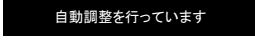
1. メニューボタンを押して、OSDメニューを開き、メインメニューを表示します。

自動検出アナログ (VGA) 入力用メインメニュー

自動検出デジタル (DVI)入力用メインメニュー

アナログ（VGA）入力用メインメニュー

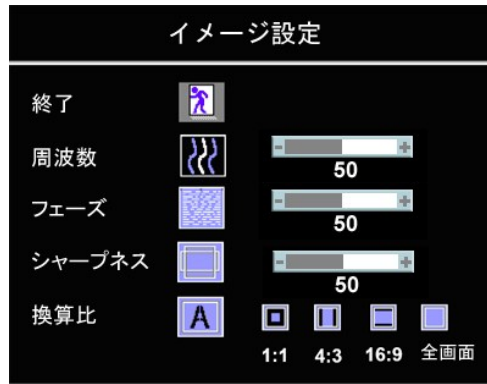
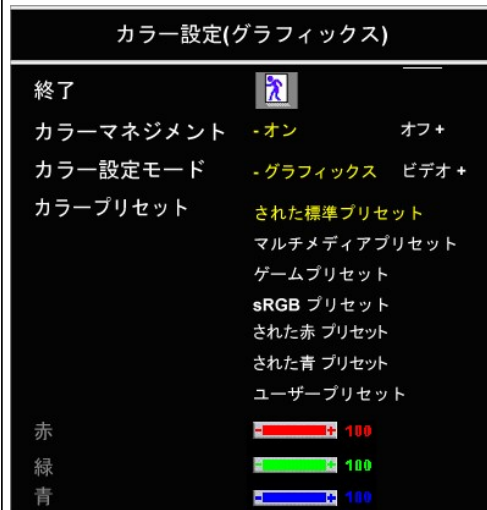
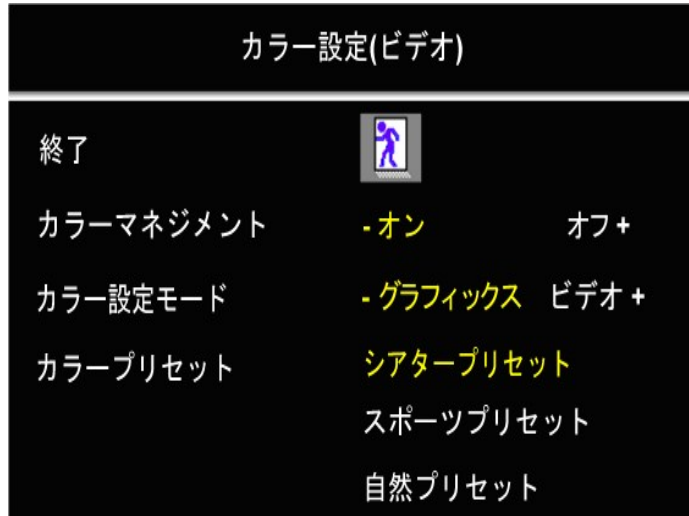
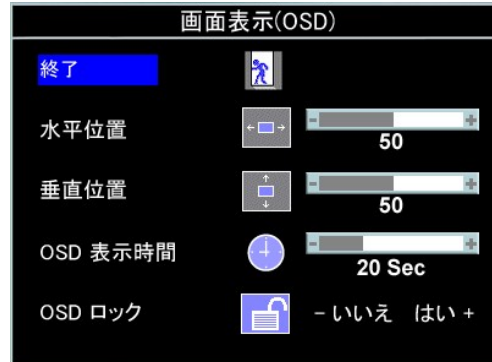
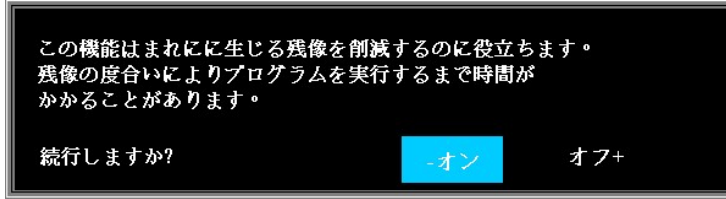
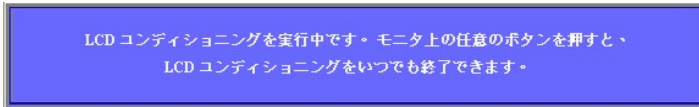
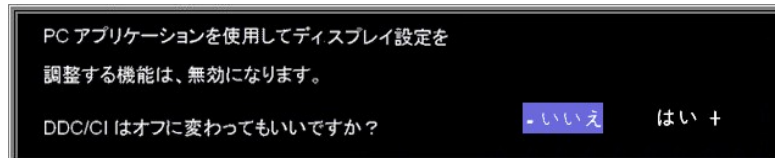
または

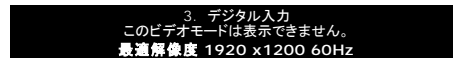
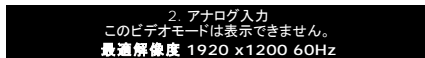
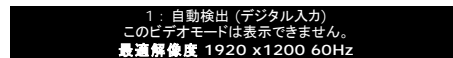
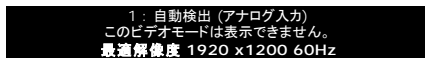
デジタル（DVI）入力用メインメニュー

または

注意： 自動調整は、アナログ (VGA) コネクタ使用時のみ有効です。

2. **-** ボタンと **+** ボタンを押すことにより、、設定オプション間を移動することができます。選択されているオプション名がハイライトされます。モニターで設定可能なオプションについては、下表を参照してください。
3. ハイライトされたオプションを有効にする場合は、メニューボタンを一回押してください。
4. - ボタンと + ボタンを使って、パラメータを選択してください。
5. メニューを押して、スライドバーを入力し、次に、メニュー上のインジケータにしたがって、**-** および **+**ボタンを使って、変更します。
6. メニューボタンを一回押して、メインメニューに戻り、他のオプションを選択するか、またはメニューボタンを2、3回押して、OSDメニューを終了します。

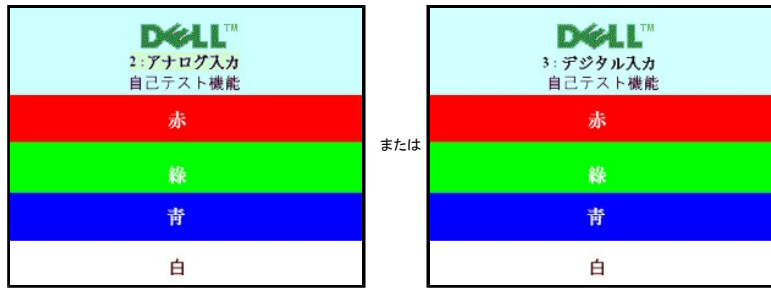
アイコン	**メニューおよびサブメニュー**	**説明**
	終了	メインメニューを閉じる時に使用します。

	明るさ & コントラスト	明るさ/コントラストの調整を行う際に使用します。
	明るさ	明るさでは、バックライトの明るさを調整します。 より明るくするには、**+** ボタンを、暗くするには **-** ボタンを押して調整します(最小 0 ~ 最大 100)。
	コントラスト	まず明るさを調整し、さらに調整が必要な場合にコントラストを調整してください。 コントラストを上げるには、 **+** ボタンを、下げるには **-** ボタンを押して調整します(最小 0 ~ 最大 100)。 コントラスト機能では、モニター画面上の暗部と明部の度合いを調整します。
	自動調整	コンピュータで、起動時にモニターを認識している場合でも、自動調整機能を使うことにより特別な設定に合わせて表示設定を最適化することができます。 選択すると、自動設定および調整が有効になります。モニターが自動で電圧を設定する際、黒い画面上に次のダイアログボックスが表示されます。 自動調整を行っています 自動調整機能により、入力ビデオ信号に合わせてモニターを自動的に調整することができます。自動調整ボタンを使った後、画像設定機能のピクセル·クロック(粗)(細)コントロールを使って、モニターをさらに細かく調整することができます。 **メモ**:ほとんどの場合、自動調整で、設定に最適な画像が生成されます。 **メモ:** 自動調整オプションは、VGA(アナログ)コネクタを使用している場合のみ利用することができます。
	位置設定:	モニター画面の表示領域を移動することができます。
	水平 **垂直**	水平または垂直設定を変更している間は、表示領域のサイズは変わりません。選択された値にあわせて、画像が移動します。最小値は0 (-) 、および最大値は10 **メモ**: DVI コネクタ使用時には、[水平]と[垂直]は使用できません。
	ズーム	特定の領域を拡大表示することができます。 - ボタンと + ボタンを使って、拡大、縮小表示します。
	水平パン **垂直パン**	拡大したら、水平/垂直パン機能を使って、拡大画像をそれぞれ左右または上下にパンすることができます。 - ボタンと + ボタンを使って、画像の左右位置を調整します。最小値は 0 (-) です。最大値は 100 (+) です。 - ボタンと + ボタンを使って、画像の上下位置を調整します。最小値は 0 (-) です。最大値は 100 (+) です。 **メモ**: ズーム値が 0 の時には、水平パンと垂直パンは使用できません。

	イメージ設定:	
	周 波数（粗）	位相およびピクセルクロックを調整することにより、モニターを調整することができます。これらの設定は、メインOSDメニューで画像設定を選択することによりアクセ す。
	フェーズ（細）	- ボタンと + ボタンを使って、最良の画質に調整します。 位相を調整しても十分な画質が得られない場合は、まずピクセルクロック（粗）を調整し、その後に位相（細）を再調整してください。 **メモ**: この機能により、表示画像の幅が変わる場合があります。画像をセンタリングするには、位置設定メニューの水平メニューを使用してください。 **メモ**: DVI コネクタ使用時には、周波数とフェーズは使用できません。
	シャープネス	画像をより鮮明にしたり、淡く表示したりすることができます。- ボタンか + ボタンを使って、0 ～ 100 の値に調整します。
	換 算 比	映像比を、1:1、4:3、16:9 または全画面表示に設定します。 **メモ**: 最適化プリセットの解像度 1920 x 1200 では、この調整は不要であり、使用できません。
	カラー設 定	色温度を設定します。
	カラーマネジメント	色管理機能はデフォルトでオンになっています。色管理がオフになっている場合は、以下の4つのモードを利用することができます。標準プリセット、赤プリセット、青 ユーザプリセット 色管理機能オン　**または**　色管理機能オフ
	カラー設 定モード	モデルでは、入力信号に合わせてグラフィックスかビデオを選択することができます。モニターとコンピュータを接続している場合は、グラフィックスを選択してくださ DVD、STBまたはVCRが接続されている場合は、ビデオを選択することをおすすめします。 グラフィックスを選択した場合、通常プリセット、マルチメディアプリセット、ゲームプリセット、sRGBプリセット、赤プリセット、青プリセットかユーザプリセットから選択 きます。 l 通常 プリセット：デフォルト（工場出荷時）色設定； l マルチメディアプリセット：写真、ビデオクリップなどのメディアアプリケーションに最適です； l ゲームプリセット：PCゲームに最適です； l sRGB プリセット：sRGBの標準デフォルト色範囲；

		- 赤みがかった色合いを出す際に選択します。カラーインテンシブアプリケーション（写真画像編集、マルチメディア、ムービーなど）に使用します； - 青みがかった色合いを出す際に選択します。テキスト･ベースのアプリケーション（スプレッドシート、プログラミング、テキスト･エディタなど）に使用します； - ユーザプリセット: ＋ボタンと - ボタンを使って、0～100まで1桁ずつ、3色それぞれ（R、G、B)を調整してください。 ビデオを選択した場合、シアタープリセット、スポーツプリセット、および自然プリセットから選択することができます。 - シアタープリセット: 映画鑑賞の最適です； - スポーツプリセット: スポーツ番組鑑賞時に最適です； - 自然プリセット: 自然や景色の画像を見る際に最適です。好みに応じて、色相（色合い）/飽和度を調整することができます。
	色相	この機能はビデオ画像の色を緑か紫にシフトさせます。これは肌色を調整するときに使用します。- か ＋ ボタンを使って色相を 0 から 100 までの範囲で調整してく - を選択すると、ビデオ画像のシェードが緑がかって見えます。 + を選択すると、ビデオ画像のシェードが紫がかって見えます。 **メモ:** 色相 調整はビデオ入力でしか使用できません。
	彩度	この機能はビデオ画像の彩度を調整します。- か ＋ ボタンを使って彩度を 0 から 100 までの範囲で調整してください。 - ビデオ画像をよりモノクロに近づけます。 + ビデオ画像をよりカラフルにします。 **メモ:** 彩度調整はビデオ入力でしか使用できません。
	詳細設定:	
	入力カラー形式	モニターがコンピュータか、VGAまたはDVIケーブルを使用するDVDに接続されている場合は、RGB オプションを使用してください。モニターが YPbPrケーブルでD れている場合は、YPbPr＋ オプションを選択してください。
	OSD設定:	メニューの表示位置、メニューの画面表示時間およびOSDのローテーションなどOSDの設定を調整します。
	水平位置	OSDの位置: - OSDの水平位置を調整するには、- ボタンと ＋ ボタンを使って、OSDを左右に移動させます。
	垂直位置	- OSDの垂直位置を調整するには、- ボタンと ＋ ボタンを使って、OSDを上下に移動させます。
	OSD 表示時間	OSD表示時間: OSDは、使用中は常に表示されます。表示時間を調整することにより、最後にボタンを押した後、OSDが表示される時間を設定することができます。- ボタンと ＋ ボ 5～60秒の間で、5秒単位でスライダーを移動させて調整します。

	OSD ロック	OSD ロック: 調整項目へのユーザーアクセスを制限します。[はい](+)を選択した場合、ユーザ調整はできません。メニューボタン以外は、ボタンはすべてロックされます。 **メモ**: OSDがロックされている場合、メニューボタンを押すと、OSDロックが選択されている状態のOSD設定メニューが開きます。ロックを解除し、ユーザによる許可する場合は、[いいえ](-)を選択してください。 **メモ**: メニューボタンを15秒間押し続けることにより、OSDをロックまたはロック解除することもできます。
	言語	5ヶ国語(英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語または日本語)のいずれかの言語でOSDを表示するように選択できます。 **メモ**: 変更により影響を受けるのはOSDのみです。コンピュータで実行されているソフトウェアには影響はありません。
	初期化:	OSD メニューオプションを工場出荷時の設定にリセットします。
	終了	OSDオプションをリセットしないで、初期化を終了します。
	位置設定のみ	画像位置設定を工場出荷時設定に変更します。
	カラー設定のみ	赤、緑、青の設定を工場出荷時設定に変更し、通常プリセットのデフォルト設定にします。
	全ての設定	色、位置、明るさ、コントラスト、OSD表示時間を含むすべてのユーザ調整設定を工場出荷時設定に変更します。OSDの言語は、変更されません。

	IR	軽度の残像を補正できます。 **LCD コンディショニングを使用する**: モニターに残像が出た場合、**LCD コンディショニング**を選択することにより取り除くことができます。LCDコンディショニン 用するには数時間必要な場合があります。残留画像の程度がひどいものは焼き付けとして知られ、LCDコンディショニング機能では、この焼き付けを取り除くことは **メモ:** LCDコンディショニング機能は、残像の問題が発生した場合のみ使用してください。 ユーザが[**LCD コンディショニングを使用する**]を選択すると、以下の警告メッセージが表示されます。 この機能はまれにに生じる残像を削減するのに役立ちます。 残像の度合いによりプログラムを実行するまで時間が かかることがあります。 続行しますか? -オン オフ+ **メモ:** モニターのいずれかのボタンを押すことにより、いつでもLCDコンディショニングが終了することができます。 LCD コンディショニングを実行中です。モニタ上の任意のボタンを押すと、 LCD コンディショニングをいつでも終了できます。
	DDC/CI	DDC/CIコントロール機能を有効にします。 DDC/CI (表示データチャンネル/コマンドインターフェース)で、PCのソフトウェアアプリケーションを使って、モニターパラメータ (明るさ、カラーバランス等)を調整で デフォルトは、[有効]です。[無効]を選択することにより、この機能を無効にすることができます。 使い勝手を良くし、モニターの最適パフォーマンスを保つため、この機能は有効にしてください。 **メモ:** [無効]を選択すると、以下のような警告メッセージボックスが表示されます。[はい]を選択すると、DDC/CI が無効とな り、工場出荷時にリセット]メニューに戻ります。警告メッセージは、20秒でタイムアウトとなります。 PC アプリケーションを使用してディスプレイ設定を 調整する機能は、無効になります。 DDC/CI はオフに変わってもいいですか? -いいえ はい +

OSD警告メッセージ

次の警告メッセージのうち1つが、スクリーンに表示され、モニターが同期していないことを表します。

これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。モニターで使用するには、信号が高すぎるか、または低すぎます。このモニターで使用できる水平および垂直周波数幅については、仕様を参照してください。推奨モードは、1920 x1200 @ 60Hzです。

注意: モニターがビデオ信号を感知できない場合は、Dell自己テスト機能チェックダイアログが別に表示されます。

または

または

警告メッセージが何も表示されないことがありますが、スクリーンには何も表示されません。これは、モニターがコンピュータに同期していないことも表しています。

詳細は、問題を解決する を参照してください。

最適解像度を設定する

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**を選択します。
2. **設定**タブを選択します。
3. 画面解像度を1920 x1200 に設定します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして1920 x1200 がない場合は、グラフィック･ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

Dellデスクトップまたはポータブル･コンピュータをご使用の場合：

- **support.dell.com**に進み、サービス･タグを入力し、グラフィックス･カードに最新のドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピュータ（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

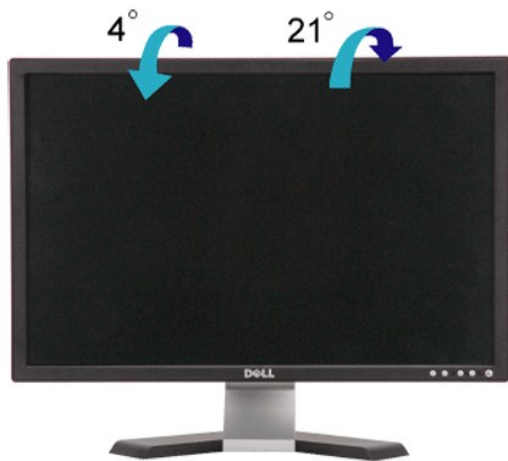
- コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス･ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス･カード･ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス･ドライバをダウンロードします。

Dellサウンドバー（オプション）を使う

DellサウンドバーはDellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。?サウンドバーには全体システム･レベルを調整する回転音量とオン/オフ･コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ･ヘッドセット･ジャック2つが搭載されています。

1. 電源/音量調節
2. 電源インジケータ
3. ヘッドフォン･コネクタ

チルトの使用について

組込まれた台座を使用して、最も快適に見えるアングルにモニタを傾けることができます。

目次ページに戻る

目次に戻る

モニターのセットアップ

Dell™ E248WFP フラットパネルモニター

ディスプレイ解像度を1920 x 1200(最適)に設定する｢安全上の注意｣

Microsoft Windows® を使用する場合は、次の手順で、解像度を1920x1200にセットします。

1. デスクトップ上で右クリックし、**Properties**(プロパティ)を選択します。

2. **Settings**(設定)タブを選択します。

3. マウスの左ボタンを押すと、画面上のスライダーバーを右に移動して、スクリーンの解像度を**1920x1200**に設定します。

4. **OK**をクリックします。

オプションに**1920x1200**がない場合は、画像ドライバーをアップデートする必要があります。下記の記述から、使用しているコンピュータのの状況を選択し、指示に従ってください:

1: Dell™のデスクトップコンピュータ、または、Dell™のポータブルコンピュータの使 用で、インターネットの接続がある場合

2: Dell™以外のデスクトップ、ポータブル コンピュータ、グラフィクカードの場 合

目次に戻る

Dell™ E248WFP フラットパネルモニター

- ユーザーズガイド
- ディスプレイ解像度を1920 x 1200(最適)に設定する「安全上の注意」

型名 E248WFP

2007年 8 月　改定. A02

[目次へ戻る]

モニターを設定する

Dell™ E248WFP フラットパネルモニター

スタンドの取り付け

メモ:スタンドは、工場出荷時は取り外されています。

スタンドを平らな場所に設置し、以下の手順でモニターに取り付けます。

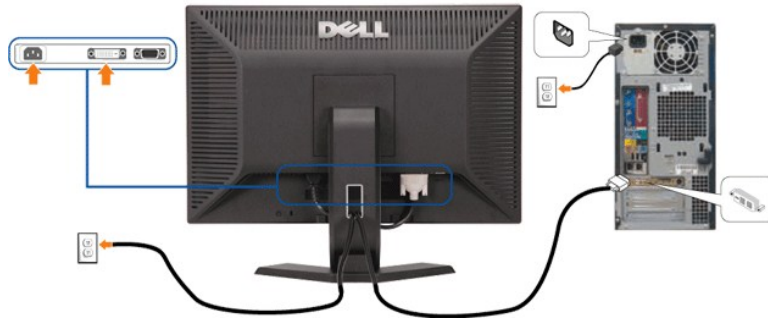
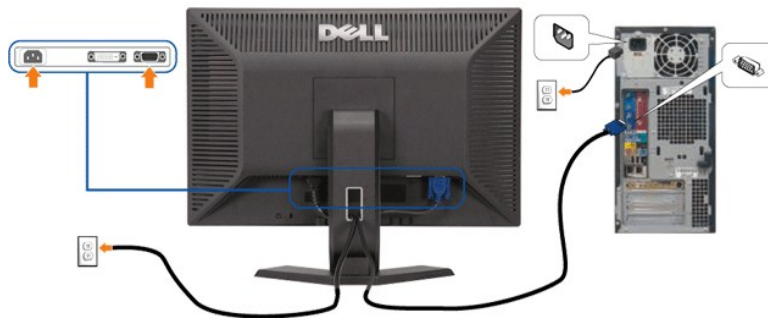
1. モニター背面の溝をスタンド上部の2箇所の突起部にはめ込みます。
2. モニタの取り付け部分がスタンドにしっかり収まるよう、パチンと音がするまでモニターを下ろしてください。

モニターを接続する

警告: このセクションで手続きをはじめる前に、安全指示書にしたがってください。

以下の手順にしたがってコンピュータにモニターを接続します。

- コンピューターの電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜きます。
- 白(デジタルDVI-D)または青(アナログ VGA)のディスプレイコネクターケーブルをコンピューター背面の対応するビデオポートに接続します。1 台のコンピュータに 2 本のケーブルを接続しないでください。2 本のケーブルを使用できるのは、それぞれに対応するビデオシステムが搭載された異なる 2 台のコンピュータに接続する場合のみです。

DVI(白)ケーブルの接続

VGA（青）ケーブルの接続

メモ: 画像は説明用のものです。実際にご使用になるコンピュータと外観が異なる場合があります。

DVI/VGAケーブルを接続し終わったら、以下の手順にしたがってモニターをセットアップします。

- コンピューターとモニターの電源コードを近くにあるコンセントに差し込みます。
- モニターおよびコンピュータの電源を入れます。
  モニターに画像が表示されれば、設定作業は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。
- モニタースタンドのケーブルホルダーにケーブルを収納します。

ケーブルの収納

すべての必要なケーブルをモニターとコンピューターに取り付けてから（ モニターを接続する を参照）、ケーブルホルダーを使用して、上記にあるようにすべてのケーブルをきちんと整えます。

モニターへのSoundbar（オプション）の取り付け

1. モニタの背面を表に向け、下のほうにある 2 つのツメを Soundbar の 2 つのスロットにはめ込みます。
2. 固定されるまで Soundbar を左にスライドさせます。
3. Soundbar を電源アダプタに接続します。
4. 電源アダプタのケーブルを近くの電源コンセントに差し込みます。
5. 緑色のステレオミニプラグの一方の端を Soundbar の背面に差し込み、もう一方の端をコンピュータのオーディオ出力ジャックへ差し込みます。

注 意: Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

メモ: サウンドバーの電源コネクタ +12V DC出力は、オプションのDell™サウンドバー専用です。

スタンドを外す

モニターのパネルを柔らかい布またはクッションに伏せて、LCDの取り外しボタンを押し、スタンドを取り外します。

メモ: スタンドを取り外す際LCDスクリーンにキズがつかないよう、モニタの周りにはモノを置かないでください。

目次へ戻る

目次へ戻る

問題を解決する

Dell™ E248WFP フラットパネルモニター

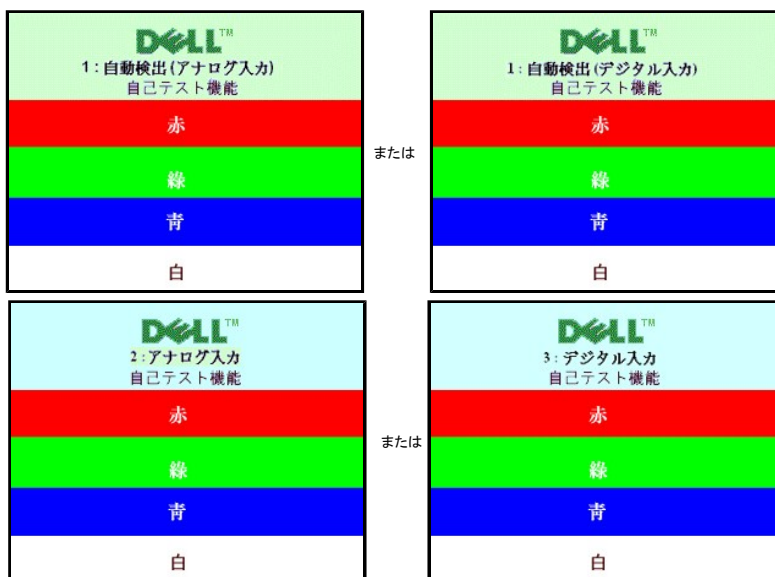
警告: この章の作業を始める前に、安全にお使いいただくために に従ってください。

モニタ固有のトラブルシューティング

自己診断機能チェック

お使いのモニタには自己診断機能が搭載されており、モニタが適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが正しく接続されているが、モニタ画面に何も表示されない場合、以下の手順でモニタの自己診断を行ってください。

1. コンピュータとモニターの電源をオフにします。
2. ビデオケーブルをコンピュータの背面から外します。自己診断機能を正常に実行するため、アナログ（青いコネクタ）ケーブルをコンピュータの背面から外します。
3. モニターの電源をオンにします。

モニターがビデオ信号を感知することができず、正しく作動している場合は、"DELL-自己診断機能チェック" のダイアログボックスが画面（黒の背景）に表示されます。診断モード中は、電源LEDは緑のままです。また、選択した入力によっては、以下のいずれかのメッセージが画面上でスクロールします。

1. システムが正常に動作している場合でも、ビデオケーブルが外れていたり、損傷している場合にはこのダイアログボックスが表示されます。
2. モニターの電源をオフにしてビデオケーブルを再び接続し、コンピュータとモニターの電源を入れてください。

最後に電源を入れても、モニター画面に何も表示されない場合は、モニターは正しく機能しているため、ビデオコントローラとコンピュータに問題があると思われるので確認してください。

OSD 警告メッセージ

OSD関連の問題については、OSD 警告メッセージをお読みください。

一般的な問題

モニターに関する一般的な問題についてまとめた表を以下に示します。

一般的な症状	発生する問題	解決方法
画像なし/ 電源LED オフ	画像が表示されない	ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 電源コードがコンセントに完全に挿入されていることを確認してください。 電源ボタンが完全に押されていることを確認してください。
画像なし/ 電源LED オン	画像が表示されない、モニターの画面が明るくならない。	OSDで、明るさとコントラストを調整してください。 モニターの自己診断機能チェックを実行してください。 ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。
フォーカスのずれ	不鮮明な画像、ブレ、ゴースト	OSD で自動調整を実行してください。 OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 ビデオ延長ケーブルは使用しないでください。 モニターを初期設定にリセットしてください。 ビデオ解像度を調整してアスペクト比を正しく設定してください（16:10）。
画像の揺れ	画像が歪むまたは揺れる	OSD で自動調整を実行してください。 OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 モニターを初期設定にリセットしてください。 設置環境に問題がないことを確認してください。 別の場所にモニターを設置し、テストしてください。
ドット欠け	液晶画面に黒い点が出る	電源を切った後、入れ直してください。 液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。
ドットの常時点灯	液晶画面に明るい点が出る	電源を切った後、入れ直してください。 液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。
明るさの問題	画像が暗すぎる、または明るすぎる	モニターを初期設定にリセットしてください。 OSD で自動調整を実行してください。 OSDで、明るさとコントラストを調整してください。
画の歪み	画面が正しく中央に表示されない。	モニターを初期設定にリセットしてください。 OSD で自動調整を実行してください。 OSDで、明るさとコントラストを調整してください。 **メモ:** 'DVI-D' を使用している場合、調整することができませんのでご注意ください。
水平 / 垂直線	画面に 1 本以上の線が表示される	モニターを初期設定にリセットしてください。 OSD で自動調整を実行してください。 OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 モニターの自己診断機能チェックを実行して、これらの線が自己診断モードでも表示されるかどうか確認してください。 ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 **メモ:** 'DVI-D' を使用している場合、ピクセルクロックと位相は調整することができませんのでご注意ください。
同期の問題	画面にスクランブルがかかる、途切れる	モニターを初期設定にリセットしてください。 OSD で自動調整を実行してください。 OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでもスクランブルがかかるかどうか確認してください。 ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 セーフモードでコンピュータを再起動してください。
安全に関する問題	煙や火花が出る	トラブルシューティングは一切行わないで下さい。 早急にDellまでご連絡ください。
断続的な問題	モニタが断続的に動作しなくなる	ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 モニターを初期設定にリセットしてください。 モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでも同様の問題が見られるかどうか確認してください。
色抜けがある	画像で色が抜けている	モニターの自己診断機能チェックを実行してください。 ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。
正しい色が表示されない	画像の色がよくない	カラー設定OSDのカラー設定モードを用途に応じてグラフィックか、ビデオに変更してください。 カラー設定OSDで予め提供されている設定を試してください。カラーマネジメントがオフになっている場合は、カラー設定値を調整してください。 Advance Setting OSD でInput Color Format を PC RGB または YPbPr に変更します。
モニターに長時間にわたり、残像が残る	画面に静止画像の影が表示される。	省電力機能を使い、モニターを使用していない時は電源を切るように設定してください（詳細については、省電力モードを または、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用してください。
別のソースに入力が自動切換えされる	入力ソースが選択できない	"自動検出" モードでは、いずれかの DVI または VGA 信号が検出できない場合（またはケーブルが接続されていな できる別の入力ソースに自動的に切り換えられます。

製品固有の問題

問題	状態	解決方法
画面の画像が小さすぎる	画像が画面中央に表示されるが、表示領域全体に表示されない。	• All Settings(自動設定)オプションでモニターを初期設定にリセットしてください。
フロントパネルのボタンでモニタの調整ができない。	OSD が画面に表示されない。	• モニターの電源を気ってから電源コードを抜き、再びコードを差し込んで電源を入れ直します。 • OSD Lock はオンになっています。メニュー ボタンを15秒間押して OSD メニューのロックを解除してください。

目次へ戻る